



教育委員会だより さいたま

第46号

～ Well-being 実現のために ～

発行日：令和7年10月27日(月)

発行：さいたま市教育委員会



教育長メッセージ

さいたま市教育委員会 教育長 竹居秀子

「ティーチャー・リターン制度」を開始しました

9月12日(金)、令和8年度採用(令和7年度実施)さいたま市立学校教員採用選考試験の結果を発表しました。意欲と情熱に満ちた人材が教育現場に加わり、成長していくことは、教育行政に携わる私たちにとって大きな喜びです。子どもたちの健やかな成長は、学校・家庭・地域が一体となって支えることで、より豊かなものになります。新たに加わる教員たちは、子どもたちの可能性を引き出し、未来を切り拓く力となる存在です。市民の皆様には、温かいまなざしで見守っていただき、学校教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい時代の教育に向けた学校の指導体制を構築する上で、質の高い人材の確保は不可欠です。しかし、全国的に教員不足が深刻化しているのが現状です。そのような中でも本市では、教員採用選考試験の倍率は高い水準を維持しております。しかしながら、現状に甘んずることなく、多様な特別選考の導入などを通じて、教育の質的变化に対応できる、本市が求める教師像『豊かな人間性と社会性』、『強い使命感と教育への情熱』、『幅広い教養と実践的な専門性』を備えた常に学び続ける教師の確保に努めております。

そこで、このたび本市では、育児や介護、その他の理由により教職を離れた方のうち、再び本市の教員として勤務することを希望される方を対象にした「さいたま市立学校ティーチャー・リターン制度」を、10月より導入しました。受験者は、退職時と同一の校種及び教科での受験が可能であり、採用時の職位は退職時の職位と同等以下での採用となります。これまで、退職した教員が復職するには、教員採用選考試験を再度受験する必要がありましたが、本制度では個人面接のみで選考を行うため、復職を希望する方の負担を軽減できます。こうした復職制度を導入している自治体は全国的にもまだ少なく、特に「管理職」を対象に含めた点は、全国に先駆けた先進的な取組であると自負しております。

人生100年時代を迎え、教職員のライフプランも多様化し、管理職も含め、育児や介護などを理由に退職される方が増えることも想定されます。そうした事情が解消して復職を希望する教職経験者は、豊富な経験を生かして学校の即戦力となり、若手教員のロールモデルとしての活躍も期待されます。私はこの「ティーチャー・リターン制度」を通じて採用された教員が、ご自身のこれまでのキャリアを生かし、本市の教育活動を力強く推進してくれると確信しております。今後も本制度を教員採用の新たな柱として位置づけ、学校の戦力となる人材の確保に努めてまいります。

※令和8年度採用(令和7年度実施)の募集区分、対象教科や見込み数等につきましては、本教育委員会だより「ティーチャー・リターン制度」をご覧ください。

教育長フォトレポート

教育長が参加した行事の様や
活動の様子などをお伝えします
※教育長フォトレポートは[こちら](#)から



志
動

考
動

● 新たな人材確保の柱

ティーチャー・リターン

一度退職した教員が再び教壇に立つことを後押しする制度です！
教職経験豊かな即戦力となる教員の確保を目指して、実施します！！

ここがポイント



① **管理職**も対象

② **個人面接**のみ【選考の負担軽減】

③ **退職時の給与**が基礎【給与の優遇】



《受験資格(本制度の対象者)》

- ① **本市で採用、退職された後、退職事由が解消された**
- ② **昭和42年4月2日以降生まれ**
- ③ **かつて本市の公立学校で校長、教頭、副校長、主幹教諭、教諭、栄養教諭、養護教諭として継続して5年以上勤務**
- ④ **本市退職後、5年を経過していない**
- ⑤ **勸奨退職者でない**
- ⑥ **欠格事項に該当しない**
- ⑦ **希望する職に該当する免許をもっている**

【令和7年度の実施内容】

申し込み受付期間	選考日	採用予定日
令和7年10月1日(水)～ 令和7年10月31日(金)	令和7年11月中旬 ※応募状況を踏まえて決定	令和8年4月1日

募集区分	教科等	採用見込数
管理職	校長、副校長、教頭	若干名
小学校教員	全教科	
中学校教員	国語、社会、数学、理科、音楽、G・S	
特別支援教育担当教員(小学校)	特別支援教育全般	

募集案内や詳細については、以下のページよりダウンロードしてください。

<https://www.city.saitama.lg.jp/006/001/001/002/p124508.html>



さいたま市教育長・教育委員会職員と直接話そう！

新たな時代の学びのカタチを考えよう

～キミの声を、新たな学びのスイッチに～

11月14日(金)14時～16時

会場 生涯学習総合センター

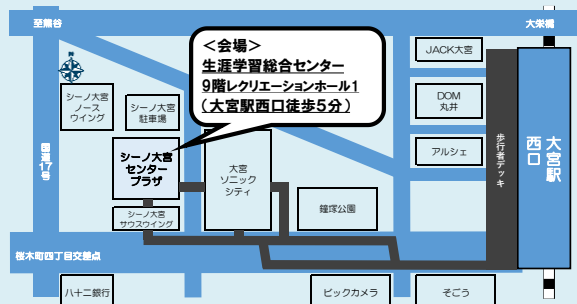
9階 レクリエーションホール1

対象 市立小学校6年生 児童

市立中学校 及び 中等教育学校前期課程 生徒

定員 15名(要申込)

※申込:9月25日(木)
～11月4日(火)



●JR大宮駅西口から徒歩5分
※西口歩行者デッキ(2階)を西に進んでください。

詳細・申込方法はさいたま市ホームページ(右記2次元コード)から

<https://www.city.saitama.lg.jp/003/002/018/oomiya/p124401.html>



**参加費
無料**

企画の概要 ～ Meet-up@さいたまedu. ～

こども
基本法

すべてのこどもや若者が幸せな生活ができる社会の実現
年齢や発達に応じて、すべてのこどもの意見を尊重
こどもの今とこれからにとって最もよいことを優先

Meet-up
@さいたま edu.

意見表明の機会を創出
子どもの声で教育施策を充実

意見を尊重
意見への
フィードバック
共有と公表

Well-being(幸せ)を保証する教育の実現

令和7年度のテーマ ～ Meet-up@さいたまedu. ～

新たな時代の学びのカタチを考えよう ～キミの声を、新たな学びのスイッチに～

これからの社会、学校の現状 ～次期学習指導要領の改訂の前提～



【初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について】(文部科学省)
(https://www.mext.go.jp/content/20250327-met_kyoku01-000038494_2.pdf)を加工して作成

さいたま市独自の取組

世界のとびらを開く“グローバル・スタディ”

心の健康観察“おはようメーター”

“Solaる一む” Growth “等、学びの選択肢

元気と笑顔を届ける“自校方式の給食”

プログラミング的思考と創造性を育む“STEAMS TIME”



令和5年4月に施行された「こども基本法」により、「すべてのこどもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会の実現」を目指し、「こどもが意見を表明する機会の確保」や、「こどもや若者の意見が尊重され、こどもの今とこれからにとって最も良いことを優先すること」などの理念が示されました。

これに基づき、さいたま市教育委員会では、子どもの声で教育施策を充実し、「子どものWell-being(幸せ)を保障する教育」の実現を目指し、昨年度より、教育長等と子どもたちの意見交換を行う本事業に取り組んでいます。

今年度のテーマは、「新たな時代の**学びのカタチ**を考えよう～キミの声を、新たな学びのスイッチに～」です。

これからの社会の姿として、生成AIの進化や、マルチステージの人生など、様々なことが挙げられています。一方学校では、35人学級の中で、学力や言語、行動面などで困り感を抱える児童生徒、不登校やその傾向がある児童生徒、特異な才能のある児童生徒など、多様な背景のある子どもたちが一緒に学んでいます。

本市では、“グローバル・スタディ”など、市独自の教育施策をもとに、どの子にも幸せを保障する教育を提供できるよう取り組んでいます。これからの社会を生きる子どもたちが、これらの取組をどう感じているのか、子どもたちの学びへのニーズを満たすものになっているのかなどを、子どもたちと一緒に考え、新たな学びのカタチを創造するため、本テーマを設定いたしました。

上記の2次元コード・URLより詳細をご確認にいただき、お申し込みの上ご参加ください。皆様の応募をお待ちしています。

宇宙のまち さいたま

変形型月面ロボット
「SORA-Q」



© JAXA/タカラトミー/ソニーグループ
(株)/同志社大学

★講演会 11/16(日)

第1部 講演会

講師:タカラトミー メディア戦略室
赤木 謙介氏

演題:宇宙に飛び出す玩具メーカー
タカラトミーは宇宙でも遊ぶ

第2部 若田宇宙飛行士アカデミースペースコース 修了生によるプレゼンテーション

※10/31(金)までに生涯学習情報システムにて要申込。

★ワークショップ

事前申込不要・参加費無料!

11/14(金)

- ・ものづくり大学 ・ディレクトフォース
- ・SSH指定 市立大宮北高校
- ・市立浦和南高校 地学部

11/15(土)

- ・日本宇宙少年団さいたま支部 ・ディレクトフォース
- ・SSH指定 市立大宮北高校
- ・市立浦和南高校 地学部
- ・市立浦和高校 サイエンス部

★「宇宙のまち さいたま」展

10/25(土)～11/24(月・祝)

「宇宙のまち さいたま」の紹介や、宇宙や宇宙開発につ
いての展示、宇宙服体験、写真撮影コーナー

●「SORA-Q体験会」

10/25(土)、26(日)、11/1(土)、2(日)、
3(月・祝) 9(日)、16(日)、24(月・休)
10:30～11:30

●さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会 最優秀賞作品成果発表会 11/15(土)開催!

●特別投影 11/23(日・祝)

・さいレンジャープラネタリウム

①10:00～10:50

②12:00～12:50



・「地球の歩き方 宇宙兄弟」の舞台をめぐる
プラネタリウム

③15:50～16:40

★プラネタリウムチケットを当日購入ください。
※先着順となります。(定員250人)

さいたま市広島平和学習派遣の中学生が市長への成果報告会を行いました!

教育総務課 ☎:048-829-1623

8月5日(火)から7日(木)にかけて「さいたま市広島への中学生平和学習
派遣事業」に参加した中学生10名による「成果報告会」が9月21日(日)に開
催されました。

派遣された生徒たちは、平和
記念式典への参加、被爆者の
方々との対話、広島平和記念
資料館や原爆ドームでのフィ
ールドワークを通して得た気付き
を発表しました。

この成果報告の内容は、
10月中旬から市HPでも紹介さ
れます。また、12月15日(月)
からは、大宮図書館で開催され
る「さいたま市平和展」で展示
される予定です。



成果報告会の様子



報告会後の記念撮影



ヒロシマ平和学習



とうろう流し

日程 令和7年11月9日（日）13時00分～17時00分

会場 RaiBoC Hall

概要 令和3年度に策定した「さいたま市生涯学習ビジョン」を多くの方に知っていただき、学びの持つ可能性を市民の皆様と共有することを目的として開催するイベントです。

内容 CHECK01 生涯学習ステージ（要申込）

「空想科学読本」の著者である柳田 理科雄さんをお招きし、生涯学習に関するお話をさせていただきます。講演の中では理科実験ショーを予定しています。

CHECK02 生涯学習ワークショップ（要申込）

生涯学習人材バンク登録者や青少年宇宙科学館の職員による5つのワークショップを開催します。

CHECK03 生涯学習PRスペース（申込不要）

生涯学習人材バンクの登録者が自身の指導内容や技能等を来場者にアピールするPRスペースを開設します。

※ステージ及びワークショップの
申込は締め切りしました。

イベントの最新情報は生涯学習情報システム
からご確認ください。



生涯学習学びのネットワークを開催します

生涯学習部

☎: 048-829-1704 (生涯学習振興課)

生涯学習学びのネットワークとは

市内の生涯学習関連施設等（チェックポイント）において、同じテーマに沿った展示や講座を一堂に開催する取組です。開催期間中、チェックポイントを巡り学びを深めながらチェックシールを集めるシールチャレンジを同時開催します。
開催期間: 令和7年9月30日(火)～11月16日(日)

シールチャレンジとは

各チェックポイントを巡って展示を見たり講座に参加することでチェックシールがもらえます。4種類の絵柄のチェックシールを集めて2つのイラストを完成させると、記念品の応募が可能となります。パンフレットにのじ込まれているハガキに、必要事項をご記入のうえ、集めたチェックシールと切手を貼って投函してください。締切: 令和7年11月30日(日)
※ 当選者の発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

記念品について

市内施設の入場券が各賞10名様、合計30名様に当たります。
・A賞 宇宙賞（青少年宇宙科学館・宇宙劇場のプラネタリウム入場券）
・B賞 アート賞（埼玉県立近代美術館・うらわ美術館の入館券）
・C賞 文化賞（大宮盆栽美術館・岩槻人形博物館の入場券）



チェックポイントで「たまポン」を貯めよう！

「学びのネットワーク」開催期間中にチェックポイントで「たまポン」を付与するキャンペーンを実施します。



パンフレットは各チェックポイントで配布しています。

参加施設（チェックポイント）や展示・講座の内容、シールチャレンジへの参加方法の詳細などは、市ホームページをご確認ください。



学びのネットワーク

検索

